

# 学力向上チャレンジ校だより

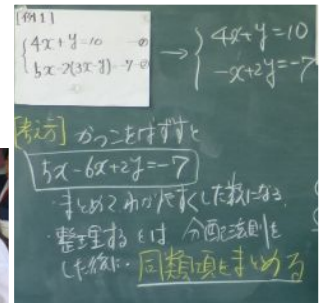
平成 28 年 5 月 27 日  
(八次中学校区研究推進地域 第 3 号)

第 2 回研究授業及び研究協議会へのご参加ありがとうございました。今回の協議会の内容や指導助言を以下にまとめておりますので、全教科・全教職員で研究を推進していきましょう。

【第 2 回研究授業（数学）】 日時：平成 28 年 5 月 20 日（金）

単元名：連立方程式

指導者：八次中学校 山岡正明 教諭



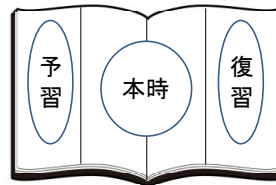
★授業で提案した指導改善のポイント

- ★学習課題…予習や既習内容を活用して考えることのできる学習課題を設定する。
- ★協同学習…既習内容に比べ発展的な課題について、ペアで解き方を考え、交流させる。



【研究協議会】

- 継続的な予習を設定することができている。……
- 学力差を生かしたペアを構成し、活用できている。
- ペア学習での指示や視点をより具体的にする。



指導助言

＜三次市教育委員会 新谷勝治 指導主事＞

- ・「なぜそう考えたのか」と発問をすることで、考えの根拠を問うことができていた。
- ・予習、本時、復習とつながりのあるノート指導ができていた。
- ・既習との比較など、何のために学習をしているのかを明確にすることが必要である。

【講話】 <広島文教女子大学 人間科学部初等教育学科 今崎浩 教授>

「生徒が主体的に取り組む習得の学習活動の充実Ⅳ」

①昨年度の取組について

- ・主体的な学びを意識した授業展開
- ・問題提示の工夫

対話や活動から問いを持たせる  
全国学力・学習状況調査に学ぶ

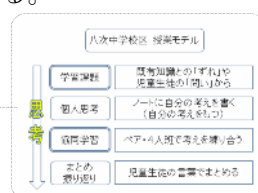
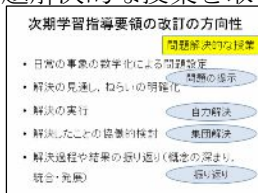


今年度の柱である「学習課題」と重なります。



②今年度の取組について

- ・問題解決的な授業を取り入れる。



- ・「めあて→まとめ→評価問題」の流れを取り入れる。
- ・単元のスタートとゴールを大切にする。  
⇒単元の中の 1 時間という意識や授業のつながりへ
- ・八次中学校区での「主体的」とは何かを共有する。

★どの教科にもつながる点★

- ①家庭学習と授業の関連 (学習のサイクル)
- ②授業モデルの実践 (☆学習課題の工夫)
- ③自分の考えを持たせる

八次中学校区での主体的な学び

自分の考えを持って授業に臨むこと

これはあくまでも主体的な学びの出発点です。今年度は、その「考え」を深める(⇒思考を深める)研究を進めていきましょう。